

地域密着型特別養護老人ホーム 聚恵苑
令和2年度 第2回 運営推進会議開催状況報告書

日時	令和2年10月22日(木) 17:30~18:10
場所	聚恵苑 会議室
参加者	家族代表 1名 住民代表 1名 町内会 1名 民生委員 1名 事務局 5名

会 議 録

議題(1) 運営状況について

- ・7月～現在では2名の退所、2名が新規入所で一般入所27名、短期入所が6～8名利用中。
- ・現在入院中の方は一般入所が4名。
- ・退所要因は入院療養中の看取りが1名、転居(関連施設)が1名。
- ・11月中旬に一般入所者の健康診断(2回目)を実施予定。
- ・10/12、一般入所者・短期入所者へインフルエンザワクチン予防接種を実施。
- ・「いろどり café つど～れ」は開催中止。関係者と毎月フリーペーパー発行
- ・caféの開催は施設内で単独で開催。
- ・「健康マルシェ」は休止中。
- ・「松陵学習」については、9月で終了。来年度も依頼があればコロナ禍における工夫が必要。

議題(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・別紙資料にて説明。
- ・4月に聚恵苑独自のマニュアルを作成。また、『秋田県社会福祉施設新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル』を参考に、初動対応フロー図、ゾーニング表を作成。PPEについての着脱手技も実施。

(委員)

医療福祉現場の皆さんは本当大変な思いをして感染対策をしていると思います。早く終息することを願っております。

→施設や病院などは安心安全を求められますが、そこばかり追求すると閉鎖的になってしまいます。

QOLを高め、安心安全を担保するバランスの取れた運営が必要であると思います。聚恵苑は窓越し面会やWEB面会も早期に実施し、また新たな方法も考えていきます(事務局)

(事務局)

コロナ禍においては、今後価値観も変えていかなければならないと思います。価値観を変えず様々なことに対応していけば、それは寂しい世の中になってしまいます。この状況だから気づける新たな取組もあると思います。皆さんのお知恵もご拝借願います。

議題(3) サービス・運営に対する意見・要望について

(委員)

地域の行事も全て中止になっていて残念ではあります。生活に関してはコロナの影響が原因で不便を感じているお年寄りはい少ないと感じています。

(委員)

家族の方も面会ができず歯がゆい思いをしていると思いますが、ご家族からの意見や要望を聞く機会はあるのでしょうか。

→一堂に会しての家族会の開催が難しいため、定期的なお手紙、また担当からの電話や来苑時に状況を

お伝えし、ご意見もうかがっています。1ユニットごとに時間を決めて等、今後工夫した開催も検討していかなければならないと思います。(事務局)

(委員)

面会できる間は、自分で衣類の交換や整理ができていたが、今は自分が行ってやることができないので職員さんの負担を増やしてしまい申し訳なく感じています。

→本来は介護職員の業務ですし、遠慮なくお申し付けください。

(委員)

お祭りや聚恵苑のイベント等楽しみにしている方は残念に思っていますが、私が普段活動(訪問など)している中においては、コロナの影響により特に生活に困っている人は見受けられないので安心している状況です。

→このように地域で目配りして下さる人がいるということが、あるべき姿だと思っています。いつもの活動に感謝申し上げます。